

# 高尾の森づくりの会

15年の歴史を振り返って

2015.12 編集

記録 召田



今から10余年前のある日、  
10余人の日本山岳会会員があることを申し合わせた

- 山に恩返しをしよう
- 木を植えるのだ
- 誰でも参加出来る組織にしよう



それから、連日候補地探しに奔走することになった

その結果、

高尾には国有林がある！ 都心に近い、

よし、

あそこを拠点にしよう



2001年に

第1回植樹祭を実施するまでにこぎつけた

4月中旬の日曜日のことだ。

そのときに植えた左の斜面に足を運ぶと一

ム、ムツ、  
あつた、あつたー



A photograph of a young tree in a forest. The tree has a thin, light-colored trunk and several branches with bright green leaves. The background is a dense forest of similar trees. The text is overlaid in the center of the image.

見あげるほどの大木になっているではないか  
15年の歳月は伊達ではなかったなあ

あたり一帯は今や森を形成し

間違いなく鳥や獣の住処になっている



昔の看板は朽ち果ててしまったので  
有志が15周年を機に建て替えてくれた

最初の植栽は2001年の4月と書いてある

公益社団法人 日本山岳会  
高尾の森づくりの会  
初年度植栽地 2001年4月



看板は雨でじきに読めなくなってしまう  
そこで屋根を付けることにした





本日は15周年の式典においていただき感謝します

振り返るとあっという間の15年でした

今や会員220名が集う団体に成長しました



ご覧の通り、初年度などは道具も不自由で  
でも、気力でカバーしたのを覚えております



2001/ 9/ 8 10:36am

看板のすぐ後ろには沢が流れていて、そこにかかる橋を  
12月にかけて直してくれました。どちらも手作りです



今日は目頃の苦勞を忘れ、ゆっくり寛いで下さい







誰も年齢を感じさせないパフでよ、向かっていたのだ



この記念品も会員の皆さんの手作りによるものです

祝 15周年記念  
2015.10  
日本山岳会  
高尾の森づくりの会

祝 15周年記念  
2015.10  
日本山岳会  
高尾の森づくりの会





今日は法人代表の方にも多数おいでいただきました  
私たちの活動に理解を示して頂き感謝の念でいっぱいです



緑に親しみ山を愛する人間が増えたのは皆様のお蔭です



十五年の歩みを思い起こすと感無量です

最初のうちは会員の参加が圧倒的でしたが





徐々に法人単位の参加者が増え

(社)日本山岳会 高尾の森植樹祭

高尾山 登山口  
見晴台 220-100



平均年齢をぐっと押し下げてくれました







毎回、400名の皆さんで膨れあがる賑やかさになりました





東京村木商協同組合植林地

塚峠  
バス停

これというのも龍さんの蔭の努力のたまものです

最初の数年間使用していたプレハブの物置では手狭になり



思い切って小屋を建てようということになりました



2006/4/1 14:51

信じてもらえないかもしれませんが、  
会員の手作りで建てたのです





それこそ床柱を立てるところからはじめたのです。  
現場に泊まり込みでー





腕に覚えのある人が次々に名乗りでて





内装も勿論自分たちで手がけました







小屋にはストーブも設置して、冬でもOKにしました

要望に忘れてトイレも用意し  
上流から沢の水を引いて手を洗えるようにしました



ドローンを使って空中から撮影すると、  
小屋の全貌が手に取るように判ります



更に上空から撮影すると  
右下にスタート時点のプレハブ物置が確認できます







10周年記念のセレモニーでも触れましたが、感謝あるのみです



ひたすら作業に励み





2002/12/14 11:44am



今思い出してもぞっとします  
植樹祭直前の雪には大慌てしました

愚痴ひとつ言わず、作業に励んでくれた面々です



植樹祭前日には苗木や鍬を現場に担ぎあげてくれ









植えやすいように穴を掘っておき





目印に支柱を立てておくことにしました









落石防止用に金網も張って万全を期しました

苗木は間違えないように樹種別に束ね











無事故でありますようにと祈るような気持ちでした







下山した時には道具とヘルメットを洗っていただき



炊き出しで感謝の意を表しました







5月には日比谷公園のお祭りに出店し

値下げ  
しました!



廃材を利用した製品の即売会を開きました



秋には法人の皆さんをご招待し、  
高尾でゆっくり寛いでいただくことにしました

日本山岳会高尾の森づくりの会紅葉鑑賞会

高尾の森作業の長

日本山岳会  
高尾の森づくりの会  
〒188-0001 東京都八王子市高尾  
0426-83-1111  
0426-83-1112  
0426-83-1113  
0426-83-1114  
0426-83-1115  
0426-83-1116  
0426-83-1117  
0426-83-1118  
0426-83-1119  
0426-83-1120  
0426-83-1121  
0426-83-1122  
0426-83-1123  
0426-83-1124  
0426-83-1125  
0426-83-1126  
0426-83-1127  
0426-83-1128  
0426-83-1129  
0426-83-1130





この時も炊き出しでてんやわんやでした









实力を見込まれ？

三宅島から緊急応援依頼が舞い込み



春秋2回、泊まり込みで植樹に出かけるようになりました

















やることは山ほどあって手が付けられない状態でした







朝の打ち合わせでその日の作業内容を確認しました





高尾が三宅島から表彰されたのはこの人の力が大きい

気仙沼にも何度も応援に出かけました

こちらにも行政からの応援依頼です



気仙沼港沖合の大島は津波で海水をかぶり、  
300本の松が全滅





人手不足で倒れるままになり、危険がいっぱいになりました。



三宅島の佐久間さんも加わり作業に  
早速取り掛かることになり



いずれも自分の身体よりも太い大木で







一方、運び人グループは足場が悪くてこちらも往生

数人がかりで運ぶことになりました



ご覧のように足の踏み場もない光景になりました





樅の自生地の手入れにも手を貸すことになり





ここも荒れ放題をきれいに片づけました



東南アジアのラオスからも腕を見込まれ



現地の学生たちと共に植林をしました



素足の人ほとんどですが、頓着しています。





休憩のひと時に日本の歌を1曲披露しました

台湾は美林見学、玉山に登りますかと小口さんは冗談半分




玉山北峰

海拔  
3920  
公尺

玉山北峰





高尾の森とのかかわりあいは  
人それぞれに数えきれないほどに重ね  
今も更に積み重ねようとしている  
地味だが  
これからもコツコツと続けようではないか

水の流が尽きないように高尾の活動も途切れることは  
ないでしょう

巖

